

ふれあい

2025

6

No.459

牛久愛和総合病院 広報誌



整形外科 新任のご挨拶「Restart」

整形外科 部長 新井 規仁



皆様、はじめまして。

2025年4月1日より、牛久愛和総合病院整形外科の部長として入職させていただきます。また、新井規仁と申します。この場をお借りして簡単に整形外科の紹介をさせていただきます。

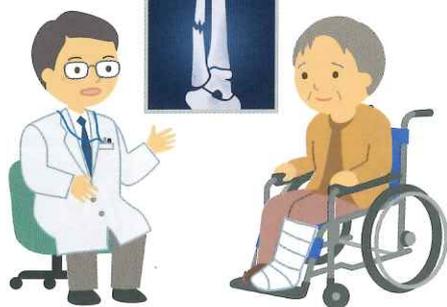
当院にはこれまで長きに渡り診療、貢献されておりました梅原先生、谷口先生を中心として東京女子医科大学の整形外科医の方々が在籍されておりました。この度、私をはじめ4人の整形外科医は筑波大学から参りまして、新しい体制となります（膝・脊椎・股関節・足部）。

私は膝関節を専門とした人工関節、骨切り、関節鏡手術を行ってきました。蒲田先生は脊椎を専門とし、高齢者の低侵襲手術から脊椎固定術

まで情熱を持って経験してきました。栗田先生、青木先生を含め、4人で整形外科全般の診療にあたりますが、首から足先まで幅広い領域を有する科です。股関節や足部など各部位の専門的治療が必要な際には、筑波大学からの非常勤医である吉沢講師や柳澤講師と連携し、適切な医療を提供いたします。また、開業の先生方や筑波大学附属病院など近隣医療機関との連携をこれまで以上に密とすることで、患者様の状態に応じたスムーズな連携体制を構築し、地域医療、救急医療に貢献できるよう努めて参ります。

私自身、当院の勤務は初めてでありどのような診療体制であったのか分からないまま入職となり、心配ではありましたが、4月から思いがけず慌ただしく診療にあたる中에서도、医局の先生方は相談に優しく応えてくださり、メデイカルスタッフの方々もこれまでやり慣れた方法と異なるであろう提案・注文をしても協力してくださり、病院職員の皆様からサポート

いただきました。環境と感じますが、まだ経験は浅いですが、新しい体制の構築に向け、まずは自身にできることから、着実に実績を重ねて参ります。



新興感染症訓練を 初めて行ってわかったこと

院内感染対策室 感染制御実践看護師 副師長 豊嶋 浩子

「新興感染症」は、1970年代以降に新しく認識された感染症で、人類がこれまで経験したことのない、または新しい病原体による感染症のことを指します。HIV/エイズ、SARS、新型コロナウイルス感染症などが代表例です。

再び、直面するかもしれない緊張感を持ちながら、私たちは感染症に立ち向い、上手く付き合っていくすべを平時から備えておく必要があります。

そういったことから当院では、2025年2月19日「新興感染症の訓練」を竜ヶ崎保健所、ひたち野ステーションクリニック、春秋園、グランヴィラ牛久と実施いたしました。その様子を少し紹介させていただきます。

患者さん役は50歳男性、ご夫婦で2週間海外旅行へ。帰国後から発熱や息苦しさを発症、ひたち野ステーションクリニック受診・渡航先では新型インフルエンザ（新興感染症）が流行していた。帰宅は難しく、当院へ紹介。ドクターカー出動、患者さんを当院まで搬送、竜ヶ崎保健所へ報告、発熱外来で診察を行う。という流れで進行しました。搬送担当者で発熱外来担当医師は、白いタイベック防護服を着用しました。

今回の訓練を行ってみてわかった事は、防護服を全身覆っていると、相手の声が聞き取りにくく、表情もわかりにくい。そのため、コミュニケーションが取りづらいです。そんな風貌のスタッフをみた患者さん役は、不安を感じていたかもしれない。クリニック職員も慣れない対応で不安があったと思います。訓練は予定通りでしたが、実際はそうとは限りません。どんな状況でも冷静に慌

お知らせ クリニック・診療所・福祉施設へ
感染予防策・対策
出張サポート(実技アドバイス)いたします

新興感染症発生時の対応

- 発生時、施設内のゾーニング
- 個人防護具の着脱
- 環境整備
- 物品や器械類の洗浄、消毒、滅菌

他に・・・平時からの感染対策 など

※当日の日時等は、要相談となります

ご施設で実践可能な新興感染症発生時の対応等を考えたいです

JOJINKAI MEDICAL CORP.
【お問合せ先】牛久愛和総合病院 院内感染対策室 豊嶋 浩子
☎029-873-3111(代表)、☎htoyoshima@jojinkai.com ※不在時は後日、ご連絡いたします

骨盤底筋体操を ご存じですか？

骨盤底筋が加齢や出産をきっかけに弱くなることで、尿漏れ、頻尿、骨盤臓器脱（臓器下垂感）などの症状が現れることがあります。これらの症状に対して効果があると考えられているのが、骨盤底筋の筋力トレーニング「骨盤底筋体操」です。

当院では、近隣では珍しく、女性理学療法士が1対1で運動指導を行う「骨盤底筋体操教室」を通年で実施しております（自費診療）。

少しでも多くの方に骨盤底筋体操を知って頂くために今年度は3回、無料の講座を実施することとなり、5月20日に第1回目を開催致しました。講座では骨盤底筋の働きや仕組み、骨盤底筋が弱ることで見られる症状などについてご説明し、自宅で実施できる体操を体験して頂きました。この講座は参加無料・予約不要であり、男女問わずどなたでもご参加頂けます。

次回は2025年10月2日（木）、3回目は2026年1月30日（金）に1回目と同内容での実施を予定しております。頻尿や尿漏れ、骨盤臓器脱の症状がある方はもちろん、予防として学びたい方やご興味のある方は、ぜひお気軽にご参加ください。



春秋園だより

晴れたり、雨が降ったり、天気の変化はありますが、今月も楽しんで過ごして行きたいと思えます。

今回は、ユニットフロアにて4月に行った外気浴の様子を紹介いたします。コロナウイルス感染症も第5類へと移行しましたが、施設では感染対策で、自由にいつでも面会が出来ない状況が続いています。

春先、暖かく気持ちの良いほかばか陽気と共に桜の花が綺麗に咲いてきました。なかなか外出できないご利用者様と春を感じたいと考え、午後のレクリエーションの時間を利用して、外気浴を実施しました。



まずは参加の有無の確認。「行きたくない」と仰る方もいらっしゃいます。

た。桜は品種が何個もあり、品種によって花言葉も違うそうです。

今回見学に行った桜は「ソメイヨシノ」です。桜の中でも代表格で、日本のあちこちで見られます。そんな「ソメイヨシノ」の花言葉は「高貴」「清純」「優れた美人」だそうです。花言葉を女性のご利用者様にお話すると、「優れた美人じゃ私達みたいだね」と皆さん大笑いされていました。楽しんで過ごされる姿を見て、外気浴を計画した私達スタッフも嬉しい気持ちになりました。

「やっぱり外はいいね」「桜が綺麗だね」「風が気持ちいいね」と仰って下さいました。

梅雨が明けると夏本番です。体調を崩しやすい季節なので、体調管理に気を付けてまいります。

（春秋園ユニットスタッフ一同）



部 署 紹 介

スポーツリラックス

副主任 菊地 勇汰

当院A館7階の健康増進施設「スポーツリラックス」のご紹介です。

まず、健康増進施設とは「厚生労働省の定めた運動の安全性及び有効性が確保され、一定の水準を満たした施設」として認定されている運動施設のことです。茨城県内では現在9つの施設が認定を受けています。

施設の運営は、健康運動指導士や健康運動実践指導者の資格を持った常勤スタッフ4名、受付スタッフ1名、スタジオリストラクター11名で行っています。病院理念の1つである「予防医療」を通じて、医師の紹介や通院をきつ

かけに運動を始められる方を始め、生活習慣病の予防や日頃の運動不足・ストレス解消を目的とした一般の方を対象に一人ひとりの目的や体力に合わせた運動のご提案をさせていただきます。

施設内はとてもアットホームな雰囲気です。会員様とスタッフがコミュニケーションを取っている場面が多く見受けられる施設です。施設の見学はご予約なしで承っております。

また、ご興味のある方はどうぞ気軽にお越しください。



入 職 者



5/1付入職
健診センター
伊能 崇税

- ① 担当
- ② 専門とその紹介
- ③ 出身大学
- ④ 趣味
- ⑤ 生年月日 血液型 星座

①月・火・水・木
②人間ドック・健診の診療
③三重大学
④鉄道撮影
⑤1961年3月24日
64才 O型 牡羊座

5月16日付

■ 看護部

看護師 平岡 美紀

五感を研ぎ澄ませ、患者様の思いに寄り添った看護ができるよう、尽力いたします。

■ スポーツリラックス

インストラクター

菅野 悟志

初めての職種なので、早く仕事に慣れ当院のお役に立ちたいと思います。



Dr 趣味リレー

研修医 安藤 聡

私の趣味は料理です。忙しい毎日の中で、キッチンに立つ時間は自分だけのリフレッシュタイムです。最近特にハマっているのが、パクチーを使った料理です。もともとクセのある香りが苦手だったのですが、友人にすすめられて挑戦してみたところ、その独特の風味がクセになりました。エスニツ

ク料理との相性はもちろん、サラダや餃子のタネに混ぜたり、スープにたっぷり入れたりと、意外と使い道が広がって驚いています。特にお気に入りなのは、パクチーと鶏肉を使ったフォー風スープで、体が温まり、気分もすっきりします。季節の野菜と合わせると、栄養バランスも良くなり、健康にも嬉しい一品です。これからはパクチーを活かしたレシピを研究して、料理の幅を広げていきたいと思っています。

《出来事ピックアップ》

子どもの日集会

5/1



5月1日(木)子どもの日集会を、気持ちの良い5月の空の下で行いました。進級し、喜びに満ちあふれている子ども達。はちまきをしめ、かけっこのスタートラインに並びます。名前を呼ばれると、「はい!!」と大きな声で返事をして走りました。楽しくて嬉しくて、「もっとやる!!」と言って何周も何周も走っていました。その後も自分で作った鯉のぼりと一緒にたくさん走りまわりました。小さい子ども達も作った吹き



流しをふって「がんばれー。」と応援してくれました。

最後にシャボン玉を飛ばしました。小さい子どもも皆、上手に吹くことが出来、たくさんシャボン玉が空を泳ぐ鯉のぼりよりも高く遠くに飛ぶのを見上げていました。

(保育課係長 榎原)

編集だより

今年も早いもので、あっという間に梅雨の季節になりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。長雨が続き蒸し暑さも感じるような時期ですが、心身の健康に留意して元気に乗り切っていきましょう。(Y・A)

病院理念

我々は医療全般は基より、3つの柱「救急医療」「予防医療」「高齢者医療」を通じて地域住民の皆様にも最善の医療・福祉を提供すると共に、職員一同自己研鑽に励みます。

病院概要

病床数 489床 (一般391床 医療療養型55床 地域包括ケア43床)

施設

敷地 59,449.60㎡ 駐車場 1151台



診療科目

【一般外来】

内科、消化器内科、循環器内科、心血管外科、血液内科、腎臓内科、脳神経内科、呼吸器内科、糖尿病・代謝内科、リウマチ・膠原病内科、小児科、眼科、泌尿器科、皮膚科、整形外科、脳神経外科、形成外科、救急科、外科、乳腺外科、消化器外科、耳鼻咽喉科、産婦人科、歯科口腔外科、甲状腺・内分泌外科、血管内治療科

【専門外来】

循環器疾患専門外来、ペースメーカー専門外来、不整脈外来、肝疾患専門外来、糖尿病専門外来、甲状腺専門外来、血液専門外来、ストーマ(人工肛門・人工膀胱)専門外来、リウマチ専門外来、関節専門外来(股・膝)、脊椎外来・足部外来、スポーツ外来、乳腺専門外来、小児神経外来、発達障害(自閉症・学習障害等)専門外来、小児心理外来、小児科免疫外来、小児科循環器外来、口腔機能外来、皮膚科レーザー外来、内視鏡科、心血管外科、そけいヘルニア外来、下肢静脈瘤外来、再建外来、女性泌尿器科外来

日本医療機能評価機構認定病院 医療法人社団 常仁会

救急 24時間

牛久愛和総合病院

〒300-1296 茨城県牛久市猪子町896番地 Tel 029-873-3111 Fax 029-874-1031 ホームページ http://www.jojinkai.com

《関連施設》

- 総合健診センター Tel 029-873-4334
- 健康増進施設 スポーツリラククス Tel 029-874-8791
- 人工透析センター
- 読影センター
- 地域リハ・ステーション
- 介護老人保健施設 春秋園 Tel 029-870-3100
- ひたち野ステーションクリニック Tel 029-896-6200
- 特別養護老人ホーム グランヴィラ牛久 Tel 029-817-5111

